

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.1.9	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		86	207	293
	飛灰		56	137	193
	脱水汚泥		検出せず	10	10
	使用済み脱臭用活性炭	H26.3.8	5	8	13

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年4月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:㈱堀場製作所 PA-1000

	4月3日	4月10日	4月17日	4月24日
測定結果	0.059 ~ 0.070	0.057 ~ 0.070	0.058 ~ 0.071	0.058 ~ 0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.1.9	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		86	207	293
	飛灰		56	137	193
	脱水汚泥		検出せず	10	10
	使用済み脱臭用活性炭	H26.3.8	5	8	13

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年5月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	5月2日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日
測定結果	0.052 ~ 0.068	0.061 ~ 0.073	0.052 ~ 0.069	0.054 ~ 0.070	0.055 ~ 0.073

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.1.9	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		86	207	293
	飛灰		56	137	193
	脱水汚泥		検出せず	10	10
	使用済み脱臭用活性炭	H26.3.8	5	8	13

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年6月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	6月5日	6月12日	6月19日	6月26日
測定結果	0.049 ~ 0.066	0.051 ~ 0.072	0.053 ~ 0.073	0.056 ~ 0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.7.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		58	144	202
	飛灰		48	140	188
	脱水汚泥		検出せず	14	14
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年7月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	7月3日	7月10日	7月18日	7月24日	7月30日
測定結果	0.048 ~ 0.069	0.048 ~ 0.066	0.055 ~ 0.080	0.057 ~ 0.068	0.051 ~ 0.066

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.7.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		58	144	202
	飛灰		48	140	188
	脱水汚泥		検出せず	14	14
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H26.7.19	2	6	8

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年8月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	8月7日	8月14日	8月21日	8月28日
測定結果	0.052 ~ 0.071	0.055 ~ 0.069	0.052 ~ 0.070	0.048 ~ 0.060

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.7.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		58	144	202
	飛灰		48	140	188
	脱水汚泥		検出せず	14	14
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H26.7.19	2	6	8

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年9月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	9月4日	9月11日	9月18日	9月24日
測定結果	0.051 ~ 0.073	0.059 ~ 0.072	0.054 ~ 0.071	0.055 ~ 0.067

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.7.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		58	144	202
	飛灰		48	140	188
	脱水汚泥		検出せず	14	14
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H26.7.19	2	6	8

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年10月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	10月2日	10月9日	10月17日	10月23日	10月30日
測定結果	0.054 ~ 0.074	0.051 ~ 0.066	0.054 ~ 0.063	0.053 ~ 0.071	0.045 ~ 0.066

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.7.2	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		58	144	202
	飛灰		48	140	188
	脱水汚泥		検出せず	14	14
	し渣		検出せず	検出せず	検出せず
	使用済み脱臭用活性炭	H26.11.15	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年11月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	11月6日	11月13日	11月21日	11月27日
測定結果	0.051~0.069	0.056~0.073	0.050~0.074	0.052~0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	12月2日	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H26.11.15	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年12月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	12月5日	12月11日	12月18日	12月25日
測定結果	0.052~0.070	0.055~0.073	0.053~0.071	0.050~0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	12月2日	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H26.11.15	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年1月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	1月8日	1月15日	1月23日	1月29日
測定結果	0.043~0.069	0.058~0.070	0.052~0.066	0.048~0.065

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	12月2日	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H26.11.15	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年2月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	2月5日	2月12日	2月19日	2月27日
測定結果	0.049~0.063	0.056~0.072	0.050~0.062	0.048~0.068

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

し尿処理施設の放射性物質の測定結果について

当組合のし尿処理施設(岡之郷クリーンセンター)では、し尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行っております。し尿・浄化槽汚泥の処理に伴い発生した、炭化物(乾燥汚泥)・飛灰や放流水等に含まれる放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

測定結果は、下記の表のとおりです。

炭化物(乾燥汚泥)・飛灰については、埋立処分の基準値(8,000ベクレル/kg)を大きく下回っていることから、従来どおり埋立処分を継続しております。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性	放射性	セシウム合計
			セシウム134	セシウム137	
岡之郷クリーンセンター	放流水	H26.12.3	検出せず	検出せず	検出せず
	し渣	12月2日	検出せず	検出せず	検出せず
	炭化物(乾燥汚泥)		42	114	156
	飛灰		53	120	173
	脱水汚泥		検出せず	8	8
	使用済み脱臭用活性炭	H26.11.15	検出せず	検出せず	検出せず

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日付通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年3月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	3月12日	3月20日	3月26日	
測定結果	0.053~0.073	0.052~0.063	0.050~0.071	

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。